

平成 29 年度 事業報告書

平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

I. 事業活動

概 況

平成 29 年度の日本経済は、日銀のマイナス金利による金融緩和が継続する中で、米国では、好調な経済を背景に金利引き上げの金融政策を進め、一方EUにおいても量的緩和の見直しが予想される状況となりました。特に米国の金利引き上げが加速するとの予測から、債券市場の混乱や株式市場での急落、為替が変動するなど大きな混乱が見られました。また米国の保護貿易策の強化など当面の世界経済は不透明感が増している状況です。

このような状況下、経常収益では、当法人の事業基盤を支えている基本財産の株式の年間配当金は 1 株当たり 14 円と前年度比増加となりましたが、特定資産の運用益の減少により運用収入全体では若干の減少を余儀なくされました。

また経常費用の総額では、増加となりました。本年度の継続奨学生を除く新規奨学生の採用は 8 名で、前年度より 1 名増加しましたが、これにより在籍奨学生は 50 名と前年度と同数となりました。最近の大学院への進学率の増加に加え、厳しい運用環境も考慮し、抑制した採用としたものです。今年度の奨学金支給額の総額は、学部学生 38 人には月額 5 万円、大学院生 12 人には月額 7 万円を支給し、その結果年間の支給総額は 3,288 万円と前年度比 72 万円の増加となりました。一方今年度の交流事業は、「新奨学生歓迎会」、「奨学生の集い」、「卒業生歓送会」と在籍生も出席し賑やかで実りのある事業とし、さらに毎年行っている会誌の発行も行いました。加えてホームページを全面的にリニューアルし、公益財団法人として事業運営の透明性を高めるため、その支出をしました。また寄附金の受入れに対応すべく新たに規程を整備し寄附金制度を設けました。

なお毎月の奨学金給付は、原則として当法人事務所において理事長ないしは常務理事出席のもと直接奨学生に手渡しで行い、奨学生の近況報告を受け、就職活動や進路などの相談があれば応じ、個別的に指導助言をしました。

1. 奨学金支給事業

(1) 奨学生の採用

推薦依頼校を 8 校に絞り、各大学より推薦された 8 名の学生について、当法人の奨学生選考委員会において厳正なる選考を行った結果、8 名の学生全員を平成 29 年度の新奨学生として採用しました。また奨学生として、大学院においても継続する学生は 6 名

です。

	大学生	継続大学院生	採用人数計
採用人数	8名	6名	14名

(注) 平成 29 年度の奨学生の推薦依頼校は、次の通りです。

国立大学：東京大学、東京工業大学、一橋大学、信州大学

私立大学：早稲田大学、慶應義塾大学、明治大学、上智大学

(2) 奨学金の給付

	給付人数	給付額 (年額)	うち新奨学生	1人当たり給付額 (月額)
大学生	38名	22,800千円	8名	5万円
大学院生	12名	10,080千円	6名	7万円
合計	50名	32,880千円		

(注) 奨学生に対する給付は、東京地区及びその近県在住の奨学生 42 人には本人に直接手渡しする方法により、地方等その他の地域在住の奨学生 8 人については、銀行振込みによる方法により行いました。

2. 交流事業

(1) 新奨学生歓迎会・バス旅行

平成 29 年度の新奨学生を迎え、7 月 1 日 (土) に新奨学生に対する第 1 回の奨学金の給付式が開催され、地方在住の 1 名を含む 8 名の新奨学生全員が出席しました。その後先輩奨学生 26 名が合流し、同期や先輩奨学生との顔合わせと交流を深めるため、歓迎とバス旅行を一体化した歓迎会を開催しました。大学生として見聞を広めながら、奨学生同志でより長く親密な交流が図れるよう、企画したものです。訪問場所は、産業施設としてキリンビール取手工場を見学し、文化施設としてすみだ北斎美術館の見学を経て、丸の内の日本工業倶楽部で懇親会を開催し交流事業を行いました。

(2) 北澤育英会会誌の発行

北澤育英会会誌第 42 号を平成 29 年 10 月に発行し、各種交流事業を特集するとともに、平成 29 年度に新たに奨学生となった学生を含む在籍生全員が執筆し、加えて卒業生や選考委員の寄稿もあり充実した内容の会誌となりました。本誌を奨学生、奨学生 OB、OG をはじめ奨学生在籍校、関係省庁、一部育英団体さらに当法人と関係のある企業に送付しました。また奨学生の家庭にも継続して送付することにより、当法人に対

する理解を深めて頂けるよう努めました。

(3) 「第43回奨学生の集い」開催

「第43回奨学生の集い」を平成29年12月3日に、新宿京王プラザホテルにおいて、普段会うことの少ない地方の奨学生も含めた在籍奨学生に加え、奨学生OB及びOG、他の育英機関の英国やアジアなど海外からの留学生、来賓、評議員、選考委員など約110名の参加により開催しました。様々な大学や大学院といった異なる大学、異なる研究・学部の学生同士が相互に交流し、親睦を深めるとともに、役員など、世代の異なる方々との会話やゲーム等で交流しました。また集いの運営は、事前の企画、当日の進行を幹事となる奨学生が行い、連帯感の醸成を図り、視野を広げ、人間的な成長に資する交流事業となりました。

(4) 「卒業生歓送会」開催

平成29年度の卒業奨学生を送る「卒業生歓送会」が、平成30年3月20日に、卒業生7名他在籍奨学生などの総勢34名が参加し、水道橋の東京ドームホテルにおいて開催されました。卒業奨学生は大学院又は大学を卒業し、博士課程に進む学生、企業に就職する学生とそれぞれの進路へと巣立って行くことを祝う有意義な会でした。卒業生が、将来の抱負や学生時代の経験などに関する挨拶を述べ、在籍生も交流事業を通して卒業生から学んだことや力づけられたことなど全員が発言し活発な交流が行われ賑やかな会となりました。

II. 管理活動

1. 届出事項

届出年月日	届出事項（届出先）
平成29年6月30日	平成28年度の事業報告等の提出（内閣府）
平成30年3月27日	平成30年度の事業計画書等の提出（内閣府）

2. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	決議事項	結果
平成29年6月1日	(決議事項) ① 平成28年度（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）の事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書及びその附属明	可決

	<p>細書並びに財産目録の承認について</p> <p>② 平成 29 年度定時評議員会招集の件 (報告事項)</p> <p>理事長及び常務理事の職務執行状況報告</p>	可決
平成 29 年 6 月 16 日	<p>(決議事項)</p> <p>① 代表理事兼理事長及び業務執行理事兼常務理事の選定の件</p> <p>② 退任常務理事に対する退職慰労金支払の件 (報告事項)</p> <p>平成 29 年度採用奨学生の件</p>	<p>可決</p> <p>可決</p>
平成 30 年 3 月 23 日	<p>(決議事項)</p> <p>① 「平成 30 年度事業計画書及び収支予算書等」案承認の件</p> <p>② 投資一任勘定による投資及び「資産運用規程」改訂の件</p> <p>③ 寄附金取扱規程制定の件</p> <p>④ 個人情報保護に関する基本方針及び保護管理規程の制定の件</p> <p>⑤ 事務局業務について水曜日を休業とするものの承認の件</p> <p>(報告事項)</p> <p>① 理事長及び常務理事の職務執行状況等の報告</p> <p>② 平成 30 年度新奨学生の採用予定人数及び推薦依頼校について</p>	<p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p>

(2) 評議員会

開催年月日	決議事項	結果
平成 29 年 6 月 16 日	<p>(決議事項)</p> <p>① 平成 28 年度（平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで）貸借対照表、正味財産増減計算書及び附属明細書並びに財産目録の承認を求める件</p> <p>② 評議員の選任の件</p> <p>③ 理事任期満了につき選任の件</p> <p>④ 監事任期満了につき選任の件</p> <p>⑤ 退任常務理事に対する退職慰労金贈呈の件</p>	<p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p>

	(報告事項) ① 平成 28 年度 ((平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで) 事業報告 ② 平成 29 年度新奨学生採用の採用報告	
--	---	--

(3) 奨学生選考委員会

開催年月日	内 容
平成 29 年 6 月 16 日	平成 29 年度新奨学生採用に関する選考

(4) 役員等の職務等に関する事項

役 職	氏 名	就任年月日	給与	勤務
理 事 長	清 水 雄 輔	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
常 務 理 事	齋 島 純 一 郎	平成 29 年 6 月 16 日	あり	常勤
理 事	野 村 稔	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
理 事	同 前 雅 弘	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
理 事	上 野 守 生	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
理 事	小 杉 丈 夫	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
理 事	久 保 庭 啓 一 郎	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
監 事	上 野 紘 志	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
監 事	太 田 睦	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
評 議 員	岡 野 或 男	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
評 議 員	北 澤 一 男	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
評 議 員	金 子 ゆ か り	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
評 議 員	小 澤 澄 夫	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
評 議 員	鈴 木 照	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
評 議 員	辰 野 守 彦	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
評 議 員	大 岡 哲	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
評 議 員	戸 矢 博 道	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
評 議 員	岡 本 昂	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
評 議 員	原 田 穰	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
評 議 員	中 村 清 次	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤

役 職	氏 名	就任年月日	給与	勤務
評 議 員	篠 田 紘 明	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
評 議 員	白 倉 政 司	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤
奨学生選考委員	尾 崎 洋 二	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
奨学生選考委員	松 田 光 生	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
奨学生選考委員	佐 藤 次 郎	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
奨学生選考委員	須 賀 恭 子	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
奨学生選考委員	八 木 尚 志	平成 27 年 6 月 23 日	なし	非常勤
奨学生選考委員	根 本 則 道	平成 29 年 6 月 16 日	なし	非常勤

3. 許認可に関する事項

該当事項はありません。

以上